

問

新庁舎の整備および財政見通しの遵守について

問 平成31年3月には守山市新庁舎整備基本計画が策定され、この度新庁舎整備の基本設計の提案内容が示されました。さて庁舎とは別の公共施設整備では「守山中学校」が当初予算29億円が最終予算35億円・図書館においては追加補正7千万の25、7億円・市民病院リハビリ棟は追加補正1.2億円の15.4億円・環境センター付帯施設は追加補正1.2億円の19.2億円と、いずれの工事も補正による増額となっている。「新庁舎整備計画」での概算事業費は本体付帯工事・駐車場工事などハード事業費が66億円、測量、設計、解体等ソフト事業費が13億円の事業費会計計79億円と示されている。今回まで各事業予算が増額になっている中、新庁舎整備概算事業費約79億円以内に収まるようにどのように取り組むのか。



わたなべ くにお
翔政会 渡邊 邦男

答 延床面積や階数を削減するなどコスト縮減に努めているところでございますし、次年度以降のデザインビルドの発注段階におきましても、より多くのVE提案を受けることで、民間事業者の持つ技術やノウハウを活用し、機能や品質を低下させない中で、可能な限りコストダウンを図って参りたいと考えております。こうしたことで概算事業費内で収まりますよう、しっかりと取り組んで参ります。

問 今日まで大型建設事業が続く本市にあって令和5年度には起債残高が371億円と最大となる。今後、財政見通しを遵守し想定外という対応は慎重、責任を明確にした対応で臨むべきであると思うがいかがか。

答 議員仰せのとおり、公共施設の整備に当たっては、建設費はもとより、その後のランニング経費についてもできる限り抑制が図られるよう、計画策定時や設計段階において慎重な検討を行ったうえで進めていく必要があると存じております。

その他の質問

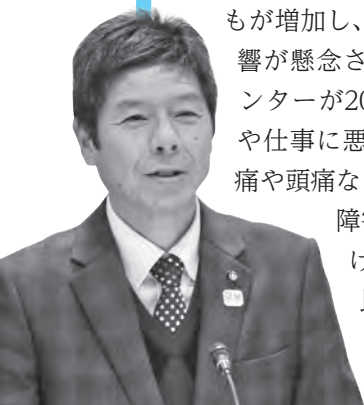
・原子力災害時における安定ヨウ素剤の配布について

問

ゲーム障害対策について

問 小中学校における子供たちのインターネットやスマートフォンの利用状況と、オンラインゲームなどへの過度な依存により日常生活に支障をきたすゲーム障害の現状認識について伺う。

答 子どもたちのゲーム機やスマートフォン等の利用が拡大するにつれて、ゲームやネットに依存する子どもが増加し、生活リズムの崩れや学校生活への影響が懸念されます。国立病院機構久里浜医療センターが2019年11月に公表した資料では「学業や仕事に悪影響が出てもゲームを続けた」や「腰痛や頭痛などの体の問題があっても続けた」「睡眠障害や憂鬱などの心の問題が起きても続けた」などの依存行動が、「ゲーム時間と比例して多く出現する」ことが示されており、子どもを守る手立てを学校や家庭、地域が力を合わせて講じる。

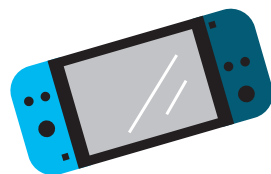


あかぶち よしたか
新政会 赤渕 義誉

問 これまでのゲーム障害やネット依存症への取り組み状況と、今後の学校での対応、および医療機関、保護者、PTAとの連携について伺う。

答 子どもの主体的な活動とPTAにおける組織的な活動を連動させ、個々の家庭における理解と協力を得て、ゲームやネット依存から子どもを守るための共通実践の輪を広げていくことが重要である。

また、PTAを対象とした小児発達支援学の専門家等による講演会を学校で開催するなど、保護者への啓発に努めます。更には、インターネット利用の低年齢化が進んでいることから、小学校低学年児童の実態把握や、就学前の幼児・保護者を対象とした啓発にも取り組んでいく。



問

国民スポーツ大会の施設等整備について

2024年に開催される国民スポーツ大会に向けて、各競技団体の視察を受け、会場施設についての要望や指摘があったと聞いています。

問 市民球場は、グラウンドの土や芝の整備が必要かと思われますか。

答 特に整備が必要な箇所の指摘はありませんでした。

問 体育館の整備については、どのようにお考えでしょうか。

答 天井部の遮光対策や照明の照度の確保、床の研磨の3点について指摘を受けましたが、天井部の遮光対策については、屋上防水改修工事に合わせて、今年度実施しました。

問 ソフトボール場の改修等が必要になってくると思いますが。

答 防球ネットの整備や観客席の整備などの指摘がありました。大規模な改修が必要となってくるので、整備計画を令和2年度中にはまとめていく必要があります。

問 天然芝コートが2面必要ですがビッグレイクには天然芝コートは1面しかありません。

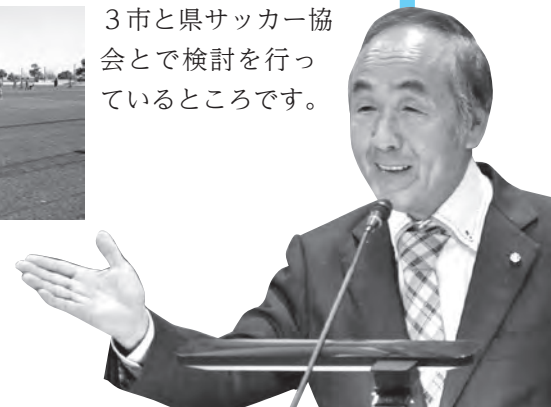
もう1面の天然芝コートの確保については如何お考えでしょうか。

答 サッカー競技を担当する3市が競技会場を融通し合うことも含めて、改めて滋賀県ならびに関係する



天然芝コート

3市と県サッカー協会とで検討を行っているところです。



新公会 いしだ せいぞう
石田 清造

問

公・立公的病院の再編統合リストに 済生会守山市民病院が挙げられたことについて

問 一般会計補正予算(第8号)学校へのタブレット導入について、現場の負担軽減、不具合への対策はどうするのか。

答 ネットワーク整備に国庫補助を活用する。タブレット活用でわかりやすい授業に努める。

問 済生会守山市民病院が厚労省の病院再編統合リストに挙げられたが、病床確保のため、市として県に強く要求をすべき

答 病床を有効に活用していく。昨年11月国に対して地域事情を即した対応を要望した。

問 速野学区だけでなく中洲や玉津学区の市民にも使いやすいように北部図書館機能の充実と速野会館の拡充を求める

答 現状の敷地内で速野会館を拡張し、北部図書館機能と多目的スペースを併設する。

問 介護保険制度導入20年。介護の自己負担増加、介護報酬引き下げなどのもと、事業者である守山市はどう考えているか。

答 少子高齢化が進むなか、介護需要が増加し、介護人材確保「就職支援事業補助金」の創設、地域共生社会の実現を目指す。

問 安定ヨウ素剤を備蓄しているのだから、原発災害に備え事前配布を要望する。

答 災害時配布目的のための備蓄であり、事前配布は考えていない。

安定ヨウ素剤服用のタイミングと効果

服用のタイミング		取り込み阻害率
被爆前	92時間	5%
	72時間	32%
	24時間	93%
被爆後	2時間	80%
	8時間	40%
	24時間	7%



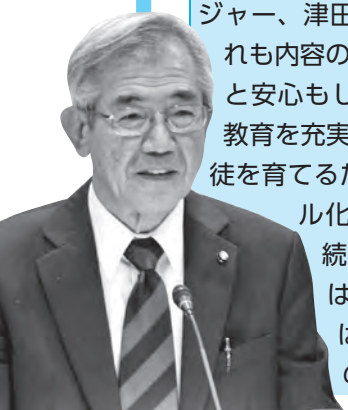
日本共産党議員団 ふじわら ひろみ
藤原 浩美

問 本市の学校教育の充実に向けて

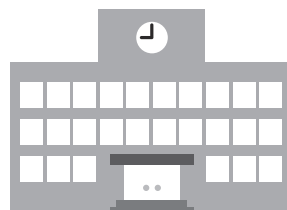
問 去る2月5日、本市の教育研究所主催で教育研究発表大会が開催されました。海外派遣を経験した中学生の体験発表、全国学力・学習状況調査に関する本市の考察、また学力向上や生活指導に関する教員の資質向上のための研究報告、さらには、小惑星探査機「はやぶさ2」のプロジェクトマネージャー、津田雄一さんの講演がありました。いずれも内容の濃い発表で、感心すると同時にちょっと安心したのですが、引き続き、本市の学校教育を充実させ、未来を力強く切り開く児童・生徒を育てるため教育長に質問をします。グローバル化が急速に進むなか海外派遣事業は継続、拡大が必要と考えますが今後の展開はどうですか。また、教員の資質向上は必須であると思いますが、学校現場の多忙化が問題になるなか教員の研究

のための時間的負担をどのように考えていますか。津田雄一さんの講演内容は幅が広く大変有意義で興味深いものでした。様々な機会を捉えて多くの人に聞いてもらうという試みはどうか。

答 姉妹都市であるエイドリアン市への派遣は20年以上続いており、これまで160名以上の生徒が参加しています。今年度から韓国への派遣も始めています。引き続き、重要な教育活動との位置付けで進めてまいります。研究活動における現場教員への負担については、公開授業や会議の回数等精査しながら過度な負担とならないよう配慮していきます。また、津田雄一氏の講演につきましては、録音データがありますので、貸し出しや研修会のプログラムに入れるなどして活用してまいります。



ネットワーク未来 **くにえだ 国枝 敏孝**



問 守山市の将来に向けた電子自治体の推進について

問 電子自治体の取組は、行政コストの削減や業務の効率化のほか、住民利便性の向上を図ることが行政改革の中でも重要な位置を占めている。持続可能な財政健全な自治体を目指す守山市にとっては着実に進むべき道です。また、今年のように新型コロナウイルスによる感染対策には乳幼児健診予約など官庁等に出向がなくても手続きができる電子申請の利点は大きい。現況と今後の情報化施策の取組について伺う。

マイナンバーカード(個人番号カード)の普及促進について

問 マイナンバーカードは本人確認のための身分証明として利用できるほか、各種行政手続きのオンライン申請に利用できることからカードの普及促進が必要不可欠です。手続きなど工夫することで交付枚数も上昇するが如何か。

答 マイナンバーカードは安心・安全で利便性の高いデジタル社会の実現を目指していることからカードのメリットを市民の皆さまに周知をする。カードの交付においては休日開庁や図書館などの公共施設、自治会、民間事業所に加え、市内商業施設で出張申請サポートを行うなど交付率アップに取り組む。



新公会 **はず い 箕井 昌彦**



問

上水道事業の現状と課題、その取り組みについて

問 守山市での配水管の耐震化や老朽管の更新工事の進捗状況を伺う。また、更新工事において、必要な総事業費と、新年度予算の額は適正かを伺う。

答 配水管の耐震化や老朽管の更新については、「管路施設耐震化改良計画」に基づき、重要度・優先度を総合的に判断する中、順次布設替えを行っており、平成30年度末で耐震化率は39,9%です。このうちの漏水事故等の影響が大きい基幹管路の耐震化率は46,3%であり、基幹管路の更新にかかる総事業費は今後25年間で約45億円を見込んでいます。新年度予算では洲本配水場の耐震化事業もあるため、優先すべき管路更新に8千4百万円を計上しています。

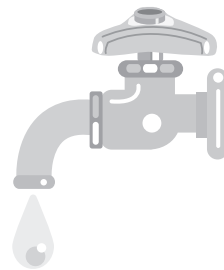
問 事業を計画的に進めるためには、技術職員の確保が重要と考えるが、現在の職員数で計画通りの進捗は見込めるのか。

答 現状は技術職員を十分に確保できているとは言えません。技術職員の確保や民間委託の推進、県や他

市との連携を進め事業を計画的に行いたいと考えています。

問 漏水や破損事故が発生した場合に備えてはどのように対応されているのかを伺う。

答 守山市管工事業協同組合に修繕委託をする中、24時間365日体制で対応しています。



新政会 たなか ひさと
田中 尚仁

問

働き改革について

問 市職員の働き方改革をどのように進めておられるのかということと、本市の臨時職員、嘱託職員からの「会計年度職員」へどのように移行を進めていただいているのかお伺いいたします。

答 まずは、職員の意識改革が重要であるとし、業務の見直し、効率化を考え組織でPDCAを回していくことと、会議でのペーパーレス化に取り組んでいきます。会計年度任用職員については、正規職員との均衡を図り円滑に移行してまいります。

中学校給食の在り方について

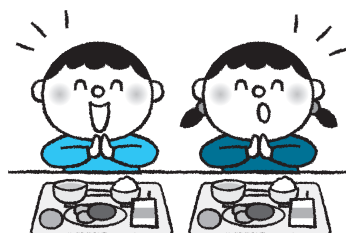
問 本市の学校給食施設を進める上で、どのように自校方式のメリットを活かすよう計画されているのでしょうか。

答 食育の観点から給食に携わる方々の働く姿を見ることができ工夫についても可能な限り検討してまいります。

在宅看取りについて

問 在宅看取りを希望される方へ安心していただけるサービスを届けるための今後の取り組みについて健康福祉部理事にご所見をお伺いいたします。

答 医療と介護の連携した包括的かつ切れ目のない在宅医療・在宅看取りを推進することを一層重要と捉え、第8期の高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けまして、アンケート実施をする中で、ニーズを把握し次期計画に反映し、在宅医療・看取りの推進に取り組んでまいります。



新政会 いまえ つねお
今江 恒夫

問

守山市の情報配信における メールマガジンの活用と出前『登録活動』について

問 情報が溢れる社会の中で広報やチラシなどの紙媒体での情報発信は厳しくなっている。しかしながら市からの情報は必要不可欠である。現在、メール配信は『安全・安心メール』『母子手帳アプリ』、今後『ごみ分別アプリ』の導入も検討されているが、それぞれの登録が必要であり、登録の手間を考えると一回の登録で市の情報を配信できるメールマガジンが有効ではないか。

答 市の市政情報は毎月2回の「広報もりやま」の発行やホームページにより最新情報を配信。またパソコンやスマートフォン等から「マチイロ」「ちいき本棚」などの無料アプリを通していつでも閲覧できる環境になっている。メールマガジンの活用は市政情報を伝える手法の一つと考える。県ではSNS(LINEサービス)による各種情

報を幅広く素早く配信されている。県などの取り組みも参考に新たな情報配信システムの検討を進める。また現在「見にくい」「伝わりにくい」などのご意見があるホームページの見直しも含めた検討を進める。今後、各種団体の研修会や市主催の講演会などの機会を活用し登録支援を行うなど利用者の拡大に取り組んでいく。

その他の質問

・フードバンクと子ども食堂をはじめ生活困窮者への支援について



安全・安心メールチラシ

ネットワーク未来

ふくい すみこ
福井 寿美子

問

守山市における農業者の育成・支援の取り組みについて

問 水稻耕作者における新規就農者の呼び込み、育成にはどのようなお考えをお持ちでしょうか。

答 後継者がいない農業経営体とのマッチング等、これまで新規就農者の確保・育成に取り組んできた、特産品であるもりやまメロンや守山産野菜の畑作同様、県、JAと引き続き連携しながら就農支援に取り組んでまいりたいと考えております。

農業用ビニール廃プラスチック処理事業について

問 農業用ビニール廃プラスチック事業について、農業者一件あたりの処理費用が増加していますが、今後、行政として何か支援策をお持ちかお伺いします。

答 本市といたしましても農家負担の増加を憂慮しており農業用廃ビニールの適正処理については、今

後におきましても農家負担の実情等をしっかりと把握する中、どのような支援が適切か検討してまいりたいと考えております。

守山市の特産品について

問 守山市における新たな特産品の普及に対してどのようなお考えをお持ちでしょうか。

答 もりやま食のまちづくりプロジェクトにおいて11品目を「もりやまブランド」として選定し、守山ブランドの消費者への認知度を高めてまいりたいと考えております。また産地ブランドの形成に資するため、特産農産物を使用した新たな商品により、本市の地域資源のPRに結び付けてまいりたいと考えます。



昔ながらの天日干し「はさ掛け」

新政会

さかい ようすけ
酒井 洋輔

問

子育てに関する情報提供について

問 市民アンケートの結果(5人中4人が低評価)と守山市の自己評価(A評価で目標達成)には大きな差がある。反省や改善はされているのか。また「母子健康アプリ」の使いやすさ向上も必要ではないか。

答 アンケートの結果は満足できる数値ではない。アプリについては、母子面談などで利用者の意見を聞き、反映させていきたい。

市制施行50周年記念事業について

問 各事業をバラバラに行うだけではもったいない。イベント間の連携や広報活動の連動など、記念事業全体として市民を巻き込んでいく仕掛けが必要ではないか。

答 まさしくその通りであると認識している。多くの市民の方が参加する推進委員会においても、熱心な議論をしていただいている。

市民が参加するまちづくりについて

問 2019年の市民アンケートでは「まちづくりに積極的に参加したい市民」は23%で、10年前よりも低い値。この現状について、市長はどのように考えるか。

答 ここ数年は特に市民懇談会を精力的に開催し、着実な成果につながっている。今後も現在の取り組みを引き続き推進するとともに、地域懇談会やタウンミーティングが活発に行われる仕組みの充実に努める。



かわもと こうへい
無所属 川本 航平

議会活動

議会活動報告(1月～3月)

1月14日	公共施設調査特別委員会
1月20日	市議会だより編集委員会
1月22日	公共施設調査特別委員会
1月31日	市議会だより編集委員会
2月14日	議会運営委員会
2月17日	公共施設調査特別委員会
2月18日	子育て支援対策特別委員会
2月19日	議会改革・広報広聴特別委員会
2月21日	議会運営委員会
2月21日	本会議(1日目)
2月21日	市議会だより編集委員会
3月2日	議会運営委員会
3月4日	議会運営委員会
3月4日	本会議(2日目)

3月5日	本会議(3日目)
3月6日	本会議(4日目)
3月9日	総務常任委員会
3月11日	総務常任委員会
3月11日	公共施設調査特別委員会
3月12日	文教福祉常任委員会
3月13日	文教福祉常任委員会
3月16日	環境生活都市経済常任委員会
3月17日	環境生活都市経済常任委員会
3月24日	議会運営委員会
3月24日	本会議(5日目)
3月24日	全員協議会
3月24日	市議会だより編集委員会
3月30日	文教福祉常任委員会協議会

次回定例会議等の開催予定

6月1日(月)	議会改革・広報広聴特別委員会
2日(火)	子育て支援対策特別委員会
3日(水)	公共施設調査特別委員会
5日(金)	本会議(開会日)
17日(水)	本会議(再開)
18日(木)	本会議(再開)
19日(金)	総務常任委員会
22日(月)	文教福祉常任委員会
23日(火)	環境生活都市経済常任委員会
25日(木)	本会議(最終日)

子育て支援対策特別委員会

〈委員長〉石田 清造 〈副委員長〉福井 寿美子
筈井 昌彦／小西 孝司／田中 尚仁／藤原 浩美／川本 航平

〈2月3日〉大阪府池田市

【送迎保育ステーションについて】

池田市では、待機児童解消策として、朝は送迎保育ステーションで子どもを預かり、周辺の指定保育所にバスで送迎し、昼間は保育所で過ごし、夕方は指定保育所から送迎保育ステーションにバスで送迎し、保護者が迎えに来るまで預かる「送迎保育ステーション」を実施されています。

市北部の定員割れした保育園への救済措置として始められ、市街地が広がる池田市南部の2つの駅前に設置され、保護者の利便性が高いことや保育ニーズの地域の偏りの解消に繋がるメリットがあります。

その他の待機児童解消策として、公設民営の待機児童開所保育ルーム2か所で、0～5歳児の待機児童の受入を行ってられます。



〈2月4日〉和歌山県有田市

【妊娠から出産・子育て期までの切れ目のない支援事業について】

有田市では、妊娠・出産包括支援事業の一つとして、助産師が母子保健コーディネーターとして、専門性を生かした産前産後サポート事業を行ってられます。保健センターに常勤されているので、相談相手のいないお母さんにとって安心のサポート体制となっています。

その他の特色ある事業として、経験不足のお母さんの知識の習得のため栄養士の実演による離乳食教室を開くことや、企業から寄付を受けた子供服などを、保健師が赤ちゃん訪問するときに手渡すスマイルベビーギフト事業を行ってられます。

また、子育て期から就学期への移行のため、保健師や保育所長と学校側との連携の場を設けて就学後のフォローに努めてられます。



公共施設調査特別委員会

〈委員長〉森 貴尉 〈副委員長〉國枝 敏孝
高田 正司／小牧 一美／新野 富美夫／今江 恒夫／酒井 洋輔

〈2月5日〉岐阜県大垣市

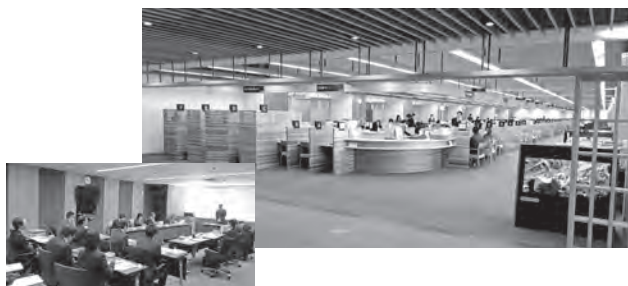
【新庁舎建設事業について】

新庁舎建設における四つのコンセプトとして①利用しやすく人や環境に優しい庁舎②防災拠点となる安全・安心な庁舎③多機能で経済的な庁舎④交流の場となるシンボリックな庁舎を軸に建設。延床面積：20,806.19㎡、地上8階の鉄骨造(免震構造)で、駐車台数は163台。1、2階の低層階は床面積を多く確保し、利用者の多い窓口部門を配置されています。利便性の高い市役所としていくため、AI(人工知能)を搭載したロボットやICTをはじめとする最先端技術を活用した「電子市役所」として取り組まれています。

〈2月6日〉岐阜県土岐市

【新庁舎建設事業について】

新庁舎建設における五つのコンセプトとして①低層3階建の庁舎②葺屋根の庁舎③土岐フォーラムを囲む開かれた庁舎④文化プラザを活かした交流庁舎⑤永きにわたり親しまれる庁舎を軸に建設。低層3階建の庁舎(鉄筋コンクリート)建物高さ18.2mで、横幅100メートルのエル型、延床面積は9,700㎡。議場は岐阜県産材を使用されており執務スペースに壁がほとんどなく、広々とした空間でした。



審

議

結

果

一

覧

会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤公明党 ⑥自由民主党 ⑦無所属議員
 ○…賛成 ×…反対 一…議長は採決に加わっていません。

議案番号	件 名	議決結果	会派									②			③		④		⑤	⑥	⑦
			新野富美夫	筈井昌彦	西村弘樹	今江恒夫	田中尚仁	石田清造	赤淵義誉	酒井洋輔	藤木 猛	小西孝司	高田正司	渡邊邦男	森重重則	福井寿美子	國枝敏孝	小牧一美	藤原浩美	山崎直規	森貴尉
議第1号	令和2年度守山市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第2号	令和2年度守山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第3号	令和2年度守山市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号	令和2年度守山市土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	令和2年度守山市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号	令和2年度守山市病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	令和2年度守山市育英奨学事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	令和2年度守山市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第9号	令和2年度守山市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第10号	令和2年度守山市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	令和元年度守山市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第12号	令和元年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第13号	令和元年度守山市土地取得特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第14号	令和元年度守山市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号	令和元年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	令和元年度守山市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第17号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	守山市監査委員に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	市長等の損害賠償責任の上限を定める条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号	守山市スポーツ振興基金条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号	守山市使用料および手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号	守山市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議第24号	守山市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号	守山市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	守山市営住宅の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号	守山市農業集落排水処理施設設置条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第28号	守山市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第29号	令和元年度守山市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



まちのトピックス

美味しい!!

守山矢島かぶらを使った絶品レシピ



2月2日、近江の伝統野菜に認定されている守山矢島かぶらを、美味しい料理で普及しようと、玉津学区まると地産地消プロジェクトが主催しました。この日のメニューはかぶら寿司やかぶらのミルクスープなど7品目。参加者は守山矢島かぶらの美味しさを再発見していました。

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

守山市議会中継

検索

⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

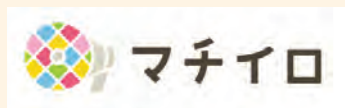
インターネットアクセス数

(1月24日～3月30日)

1246件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store

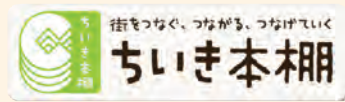


Google play



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

◀「マチイロ」
アプリをインストール



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

編集後記

新緑が色鮮やかに輝き、心地良さを感じる季節、令和2年の当初予算約546億円でスタートしました。環境センター、市役所庁舎の建替え等大きな税金が投入されますが、住んでいて良かったと思っただけのまちづくりを議員一人ひとりが心掛け、議論を尽くしてまいりました。今後も皆様のお声をカタチに出来るよう努めてまいりますので、ご意見をお聞かせいただきますようお願い致します。



- 用紙:適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷